

# 議会だより



## 主な内容

- ◆市民と語る日南市議会開催状況…… 2 ページ
- ◆第2回臨時会の開催結果…… 3 ページ
- ◆第3回定例会の開催結果…… 4 ページ
- ◆市政を問う、一般質問…… 6 ページ
- ◆審議結果一覧…… 16 ページ

■今号の表紙■ 平成26年6月29日、栄松海水浴場で市内最初の海開きがありました。



# 第2回臨時会 平成26年度の国保税率などを可決

# 『市民と語る日南市議会』を 開催しました！

平成25年3月に施行された議会基本条例に基づき、はじめての試みとなる「市民と語る日南市議会」を5月26日から31日にかけて、市内9地区のうち、6地区において開催しました。  
6地区で181名のご参加をいただき、様々なご意見をいただきました。  
(開催日・主なご意見等は下表をご参照ください。)



飢肥地区のようす



北郷地区のようす

地区名	開催日	場 所	参加者数
鶺鴒地区	5月26日(月)	鶺鴒集会所	43名
飢肥地区	5月27日(火)	小村記念館	30名
細田地区	5月28日(水)	都市農村交流センター	29名
吾田地区	5月29日(木)	ふれあい健やかセンター5階	22名
北郷地区	5月30日(金)	北郷ふれあい交流センター	40名
南郷地区	5月31日(土)	ハートフルセンター小ホール	17名
油津地区	※11月開催の予定です。		
東郷地区	日程・場所につきましては、11月号にてお知らせいたします。		
酒谷地区			

第2回臨時会は、平成26年5月30日のみの1日間開催され、日南市国民健康保険条例の一部を改正する条例をはじめとする市長提出議案など、あわせて13件を審議しました。(審議結果につきましては、16ページの「審議結果一覧」をご覧ください。)

## 報 告

■専決処分の承認を求めることについて  
①日南市税条例等の一部を改正する条例

地方税法の一部を改正する法律が公布され、軽自動車税の見直し等が行われたことに伴い、所要の改正を行う必要が生じ専決処分したもので、議会の承認を求められたものです。

②日南市国民健康保険条例の一部を改正する条例

地方税法の一部を改正する法律が公布され、賦課限度額の引上げ等の措置が講じられたことに伴い、所要の改正を行う必要が生じ専決処分したもので、議会の承認を求められたものです。

## 可決した主な議案

■日南市国民健康保険条例の一部を改正する条例  
国民健康保険事業の健全な運営を図るため、平成26年度国民健康保険税の税率等の改定を行うものです。

■平成26年度日南市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)  
〔2億9880万1千円〕  
日南市国民健康保険条例の一部を改正する条例に基づいて算定した保険税等の補正を行うものです。

■財産の取得について  
常備用化学消防ポンプ車及び常備用災害対応消防ポンプ自動車の取得について、関係法令等の規定により提案されたものです。

■日南市固定資産評価員の選任について  
日南市固定資産評価員の松田正一氏より辞職の申出があったことに伴い、新たに後任の評価員として、鬼束一輔氏を選任することに同意しました。

## 委員会審査から

付言された主な意見・要望  
■議案48号 平成26年度日南市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)  
〔厚生委員会〕

県内でも高水準にある市の医療費抑制のため、ジェネリック医薬品や各種健診について、市民へさらなる周知を図るとともに、全庁をあげて健康増進となるような疾病予防策等の充実を図られたい。

### いただいたご意見(一部抜粋)

- 一般質問は重複が多く、突っ込んだ質問ができていないのではないかと思います。
- 行政に意見反映することは勿論、議員としても改善案を考えて提案するとよいと思う。
- 議会だよりには「採択・不採択」しか記載されておらず、理由がわからないので、理由まで記載してほしい。
- 議会のしくみについても説明があり、市民の関心もこれまで以上に高くなると思う。
- 議員さんたちと直接会えたことが良かった。今後あれば、もっと勉強して参加したい。
- 質問者に対する回答で誠意のある感じを受けた。
- 意見交換の時間をもっと設けてほしい。
- 議会報告会で出た意見等を集約して知らせてほしい。
- 会の参加者が少ないので、もっと市民にアピールしてほしい。
- このような会を、今後も継続して開催してほしい。

今回いただいたご意見等は、今後の市政・議会運営の参考にさせていただきます。  
また、11月には、残り3地区での開催を予定しております。  
今後とも多数のご参加をお願いいたします。

### 【平成26年度国民健康保険税の税率】

所得割	医療保険分	
	9.95%	2.50%
資産割	23.00%	5.60%
	6.80%	6.80%
均等割	27,800円	6,800円
	9,200円	21,800円
平等割	5,000円	5,000円
	5,000円	5,000円

※平等割については、特定世帯以外の世帯の金額を掲載。



# 第3回定例会 平成26年度日南市一般会計 補正予算(第1号)などを可決

第3回定例会は、平成26年6月9日から30日の22日間開催され、平成26年度日南市一般会計補正予算(第1号)をはじめとする市長提出議案など、あわせて28件を審議しました。(審議結果につきましては、16ページの「審議結果一覧」をご覧ください。)

## 報告

- 日南市土地開発公社の経営状況を説明する書類の提出について
- 北郷町温泉観光協会の経営状況を説明する書類の提出について  
いずれも平成25年度の決算報告及び平成26年度の事業計画が、地方自治法の規定により議会に提出されたものです。
- 平成25年度日南市公共下水道事業会計予算繰越計算書の報告について
- 平成25年度日南市水道事業会計予算繰越計算書の報告について  
公共下水道事業及び水道事業の歳出予算を翌年度に繰り越したことで、地方公営企業法の規定により、繰越計算書を作成し、報告を受けたものです。

■平成25年度日南市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について  
緑の産業再生プロジェクト事業など、8件の歳出予算を翌年度に繰り越したので、地方自治法施行令の規定により、繰越計算書を作成し、報告を受けたものです。

■緊急雇用創出事業  
〔4463万4千円〕  
地域における産業や社会情勢等の実情に応じた多様な「人づくり」により、雇用の拡大などの環境を整備するとともに、賃金の上昇や所得の増大等処遇改善に向けた取り組みを推進するため、県の緊急雇用創出臨時特例基金市町村補助事業を活用した雇用対策を行うものです。

■運動公園施設整備事業  
〔9720万円〕  
スポーツ振興くじ助成金(トータル)を活用し、日南総合運動公園テニスコートの人工芝生化整備及び多目的体育館のバスケットゴールの購入を行うものです。

■がん検診推進事業  
〔1541万7千円〕  
働く世代の女性支援のためのがん検診を推進するため、平成21年度から24年度までに対象となった子宮頸がん検診と乳がん検診の未受診者に対し検診を促進するものです。

■過疎集落等自立再生対策事業  
〔1000万円〕  
市民が安心して暮らせる地域づくりを行うため、高齢者等を対象とした買い物弱者支援や森林セラピー基地内の即売所の増築等に要する費用を助成するものです。

■国民健康保険特別会計繰出金  
〔△1億7394万7千円〕  
保険基盤安定に係る一般会計からの繰出金を減額するものです。



## 可決された 主な条例

- 日南市防災公園条例  
【主な内容】  
日南市防災公園の整備が完了(8月30日供用開始)することに伴い、管理運営を定めるものです。
- 指定管理者制度への対応に伴う関係条例の整備に関する条例  
【主な内容】  
体育施設の管理運営について、指定管理者の導入に対応するため、本市関係条例について、所要の改正を行うものです。
- 日南市火災予防条例の一部を改正する条例  
【主な内容】  
消防法施行令の一部を改正する政令が施行され、屋外における大規模な催しを主催する者に対して、火災予防上必要な業務の計画作成等が義務付けられたことに伴い、屋外催しに係る防火管理等について、所要の改正を行うものです。

## その他の 主な議案等

- 財産の減額譲渡について  
【主な内容】  
山村定住住宅の定住促進の一環として、入居者に次の山村定住住宅の用地を減額譲渡するものです。  
①フォレスト吉野方19号  
②グリーンネス黒荷田10号
- 財産の取得について  
【主な内容】  
非常備用消防ポンプ自動車の取得について、関係法令等の規定により提案されたものです。
- 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて  
【主な内容】  
現委員の辞任及び任期満了に伴い、新たに4名の方の人権擁護委員への推薦に同意したものです。

- ・寺本幸子氏
- ・長友憲二郎氏
- ・守倉章氏
- ・畑田良一氏

## 一般会計補正予算 の概要

今回の補正額は4800万円  
で、補正後の予算総額は、267億5800万円となります。

## 議員提出議案

- 「手話言語法(仮称)」制定を求める意見書  
【主な内容】  
手話を言語として普及、研究することのできる環境整備に向けた法整備の実現について、地方自治法第99条の規定により、衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、厚生労働大臣に意見書を提出するものです。

## 委員会審査から

- 付言された主な意見・要望
- 議案53号 平成26年度一般会計補正予算(第1号)  
〔予算審査特別委員会〕  
①過疎集落等自立再生対策事業における買い物弱者支援事業については、高齢者福祉等の観点から、事業の継続性も視野に入れて取り組んでいただきたい。  
②緊急雇用創出事業については、事業の趣旨に基づき、各事業において目標指標をクリア出来るよう、指導されたい。特に水産加工業経営力改善事業については、事業実施により経営体質強化につながるよう取り組まされたい。

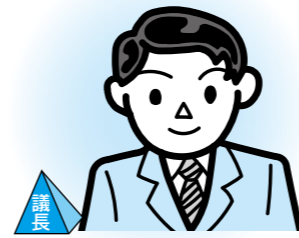
■議案57号 指定管理者制度への対応に伴う関係条例の整備に関する条例  
【総務文教委員会】  
指定管理者制度へ移行する場合は、市の直営管理と同等以上に、安全管理及び補償等が実行されるよう、十分に配慮されたい。

■議案61号 財産の減額譲渡について  
【建設水道委員会】  
山村地域における定住を促進するということ山村定住住宅の設置目的に鑑み、入居者に適切な情報を提供し、できるだけ早く譲渡が行われるようさらなる推進に努力されたい。

■議案64号 財産の取得について  
【総務文教委員会】  
消防車両という特殊性を鑑みても、予定価格と落札価格の価格差がかけ離れていることから、今後予算査定及び入札予定価格の決定においては、県内の状況や過去の実績等を十分に精査されたい。



# 市政を問う!



# 一般質問

平成26年第3回定例会における「市政に対する一般質問」は、6月18日から23日まで（休日を除く）の4日間行われ、19人が個人質問に立ち、多岐の内容にわたり市の方針をたどりました。

以下、登壇順に質問と答弁の要旨を掲載しています。

※質問や答弁について、要旨だけではなく詳細をお知りになりたい方は、日南市議会議会棟1階にある議会図書室にて「日南市議会会議録」を閲覧することができます。また、日南市議会会議録は「日南市議会ホームページ」でも閲覧することができます。詳しくは、日南市議会事務局（電話:0987-31-1142）までお尋ねください。

### （登壇者と質問項目）

- ① 福岡 浩一 議員 [体育施設管理体制について、企業誘致について、市有財産について、林業行政について、防災行政について]
- ② 山田 一 議員 [健康対策について、中心市街地活性化事業について、宿泊型の観光対策について、AEDの有効活用について]
- ③ 甲斐 登 議員 [児童生徒の医療費について、少子化対策について、通学路の安全管理について、北郷町まちづくり協議会の組織について、チョウザメについて]
- ④ 深川 保典 議員 [英語教育について、中部病院について、まちづくりについて]
- ⑤ 磯江 純一 議員 [サボマネとマーケティング専門官の活動の検証について、油津コーヒーと(株)油津応援団について、中心市街地活性化基本計画に基づく多世代交流施設事業について、伝統文化の継承について]
- ⑥ 山本 定則 議員 [過疎法について、土木行政について、観光行政について、生活環境について、空き家対策について]
- ⑦ 林 一彦 議員 [6期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画について、廃プラ・リサイクル事業について、官製ワーキングプアについて、児童生徒の通学時、放課後における安全について、四半的について]
- ⑧ 黒部 俊泰 議員 [教育行政について、防災について、子どもの権利条約からみた婚外子の差別問題について、ロコモ対策について、中小企業振興施策について]
- ⑨ 前田 幸雄 議員 [四半的弓道場の施設整備について、鯉放流再開について、健康行政について、福祉行政について]
- ⑩ 鈴木 教夫 議員 [市長の政治姿勢について、地籍調査について]
- ⑪ 和足 恭輔 議員 [非婚のひとり親への負担軽減策について、市民が安心して利用できる福祉の諸制度の改善について、市町村介護予防強化推進事業と今後の市の取り組みについて、集団的自衛権の行使を容認する解釈改憲を閣議決定しようとする動きについて]
- ⑫ 井福 秀子 議員 [原発問題について、総合相談窓口について、学校現場のジレンマについて]
- ⑬ 田中 重信 議員 [防災対策について、活性化対策について、中部病院の経営改革について、新庁舎建設について]
- ⑭ 細田 勝 議員 [市長の政治姿勢について、観光行政について、公共施設について、インフラ整備について]
- ⑮ 倉岡 郁夫 議員 [市長の人づくり政策について、安心・安全なまちづくりについて、教育行政について、ゴミ削減策について、健康問題について]
- ⑯ 濱中 武紀 議員 [市の人口減少対策について、防災について、高齢者等の自立支援について、環境整備について、未調査家屋について、油津港整備について]
- ⑰ 谷口 慎二 議員 [観光振興について、農業振興について、施設の活用について、地籍について、マーケティングについて、新庁舎建設について]
- ⑱ 川越 昇 議員 [花に関するまちづくりについて、市民の安心・安全について、職員の議会対応について]
- ⑲ 安竹 博 議員 [環境対策について、生活支援について、防犯対策について]



緑青会 福岡 浩一 議員

### 体育施設管理体制について

（問）今年4月都城市体育館で高校バレーボール公式試合中に床板のささくれが腹部に刺さる重大事故が発生した。過去に北郷地区で同じ事故が発生しているが管理体制は万全か。

（答）今回の事故後、市内学校及び体育施設の検査を実施したが、危険箇所はありませんでした。しかし、老朽化に伴う表面塗装の劣化等が見られるので夏休みを利用して修繕に努める。

### 企業誘致について

（問）議会報告会を市内で開催した。市民との質疑の中で多く問われたのは、若者の働く場所の確保であった。例えば、日南市の森と海のクリーンな環境イメージで医療製薬企業や研究所などの企業誘致は考えられないか。

（答）現在、日南市に製薬関連企業1社が操業しているが、その他の進出についても検討の余地がある戦略のひとつであると考えている。現在、東京の昭和女子大学塩田研究所と国の補助事業で、飢肥杉ア

### 林業行政について

（問）林道が市内に99路線あるが、その管理体制と現状に格差がある。1次産業の振興を進める中でどう考えているか。

（答）森林組合及び林業関係者との今後の対応を検討する。

（問）昨年から2ヶ年で、市内新築住宅建築に最高120万円約60棟の建築に補助を付けて飢肥杉需要と建築関連企業推進に事業を進めてきているが、現在31件の建築に留まっている。来年度に向けて次の施策を考えているか。

（答）年度末の結果を踏まえ、研究検討して次の施策に反映させる。

### 防災行政について

（問）先月、静岡県沼津市で防災避難タワーを視察した。大堂津地区に早急に設置する考えはないか。

（答）今年度末までに防災推進計画を策定し、来年度から具体的な設置箇所の選定にかかると



緑青会 山田 一 議員

### 健康対策について

（問）特定検診は実施されているが、認知症に対する医療予防対策はあるのか。

（答）広く市民の皆様に認知症の知識を身につけてもらうため、認知症サポーターの養成講座を学校や各種団体、社会福祉施設などで開催している。また、今後の取り組みとして29年度までに医師や看護師、介護支援専門員からなる「認知症地域支援推進員」の設置を行い地域社会で支える環境づくりが提唱されているので、市の現状や国の動向を踏まえ、次年度からスタートする高齢者保健福祉計画・第6期介護保険事業計画に取りまとめたい。

### 中心市街地活性化事業について

（問）中心市街地活性化基本計画の当初の事業費は31億円である。国・県・市の総予算について変更等はあるのか。

（答）油津港に建設を予定している「観光拠点施設」の建設費や民間業者が実施する「複合機能ビル」に



中心市街地活性化事業の中で今後色々と事業が行われる油津商店街

対する建設費の一部補助金額については、今の社会情勢が続けば当初計画していた事業費を上回ることも考えられる。また、この事業は、それぞれの事業の効果などを検証し、更に、進捗状況を確認しながら進めるため、新たな事業の追加や事業計画の方向性を随時見直ししているため、資材の高騰の影響も含め、相対的な事業費の変更も考えられる。

（問）中心市街地活性化事業での商店街への来客の対象はどの範囲（地域）を考えているのか。

（答）まずは市民の皆様の日常生活を主なターゲットと考えた上で、毎月の週末のうち1回でも足を運んでもらうことを想定している。





緑青会  
甲斐 登 議員

**児童生徒の医療費無料化について**

(問) 先進地では、高校卒業まで医療費を無料にしている所もある。日南市も、せめて、中学校卒業まで医療費を無料にできないか。

(答) 平成25年10月から、対象枠を拡大したところであり、現時点では考えていない。

**少子化対策について**

(問) 少子化は深刻な状況であり、対策を急ぐ必要がある。職場に子育て支援施設を作り、働きながら子育てができる環境を整備すべし。また、市独自の子育て支援手当の支給はできないか。

(答) 平成27年4月に施行予定の「子ども・子育て支援制度」において、地域型保育が創設される。地域型保育では、小規模保育や、家庭的保育、事業所内保育等が対象となる。また、市独自の子育て支援手当の支給は考えていない。

(問) 妊産婦が気軽(経済的・精神的)に受診できる市独自の支援(助成)体制はできないか。

(答) 現在、本市では妊娠している方に対して、14回分の妊婦検診等、

市が助成を行っている。今後も、安心して子どもを産み育てられる環境整備に努める。

**通学路の安全管理について**

(問) 歩道未整備箇所(江川生コンから内之田間、大藤バイパス)の速やかな整備を行い自転車通学路の安全を確保すべきである。

(答) 市としては、自転車、歩行者等の安全確保のため、歩道が必要な路線と認識している。今後、県に要望していく。

**北郷町まちづくり協議会の組織について**

(問) 会長は、青少年健全育成会議、駐在所連絡協議会、交通安全協会北郷支部等、重要な役職に就いているが、監査を2年間受けていない。重大な問題である。組織と連携して改善する考えはないか。

(答) 協議会の会長職については、協議会自体で選任された経緯を踏まえ、その自主性を尊重すべきと認識している。

**チョウザメ市場の確立について**

(問) 日南市を日本一のチョウザメ(キャビア)市場にすべし。

(答) 将来有望な産業で、市の活性化に繋げたい。今後、業者等と密接な連携を図り、PRに努める。



無党派  
磯江 純一 議員

**サポマネとマーケティング専門官の活動の検証について**

(問) サポマネとマーケティング専門官の月額報酬はいくらなのか。

(答) サポマネについては、事業の委託料として、月額90万円に消費税を加えた97万2千円、専門官は同様に月額65万7千625円となっています。

(問) サポマネとマーケティング専門官の旅費はいくらなのか。

(答) サポマネは委託料に含まれているため、金額は把握していない。専門官は、7ヶ月間に、計12回の県外出張を行い、77万3千070円となっている。出張先については、東京都、大阪府、福岡県等のIT、メディア、広告関連企業など延べ108社を訪問している。

(問) 費用対効果をどのように見られるのか。

(答) 専門官の27件の事業に取組んだことにより、143万円の費用を差し引くと、約260万円の効果があったものと考えている。

**油津コーヒート(株)油津応援団について**

(問) カフェ事業は収益事業と言わ

れているが、近隣のみなさまの声はきびしい。内装費助成上限の200万円を出した市の見解と見通しを伺いたい。

(答) 出店に係る補助として、店舗改装費200万円、新規出店サポート補助として57万2千円を本年度交付することになっている。現在の経営状況については、順調なスタートであると伺っている。今後の経営においても、経営ノウハウ、事業運営に長けた人材が揃っておられることから、安定した経営がされるものと期待している。

**中心市街地活性化基本計画に基づく多世代交流施設事業について**

(問) 議員全員協議会を通して、事業主体を(株)油津応援団とし、多世代交流施設事業と食の交流事業を一体的に実施するとされているが、予定されている多世代交流施設事業用地の中に店舗があり、事情により交渉が困難と聞いているが、この計画で大丈夫なのか伺いたい。

(答) 議員全員協議会の資料図面は、日時的な食い違いであり、今後関係者で交渉を続けたい。多世代交流施設の設計変更も、あり得ると考えている。



日南ルネサンス  
深川 保典 議員

**英語教育について**

(問) A L T(外国語補助教員)による授業時間を増やせないか。

(答) 教育課程特例校の北郷小学校では毎週1回あるが、それ以外の中学校では月に1〜2回程度しかないのでは十分とは言えない。

(問) 能力ある日本人A L Tの柔軟な活用はできないか。

(答) 教員免許を有する方は非常勤講師として可能だ。それ以外の方も今後検討してみたい。

**中部病院について**

(問) 赤字を続ける県立病院の経営計画を県も作成中だが、それと市立病院の整合性は図れるのか。

(答) 地域の患者動向、医療資源、診療報酬等を踏まえ、公立病院として分担できるよう整理したい。

(問) 公益社団法人の下、キャンプ宿泊施設を兼ねるスポーツ医学・リハビリに特化した施設にすべし。

(答) 検討委員会が機能役割を整理し、経営形態の方向付けを行う。

**まちづくりについて**

(問) 舐肥杉条例第10条の施策成果についての年次報告を求む。

(答) 25年度で24件2630万円を助成し、9月に詳細報告する。

(問) 登録有形文化財「河野邸」主屋のトタンの外壁は復元可能か。

(答) 油津の観光推進ゾーンのため、その活用を研究していきたい。

(問) 油津の多世代交流モール整備事業に舏肥杉の大胆活用を求む。

(答) 舏肥杉の利用割合など決まっていなが、事業主体の油津応援団に積極的に働きかけて行く。

(問) 市営船「あけぼの3」等を利用した三津(目井津・大堂津・油津)巡り、島巡り遊覧の促進を。

(答) 昨年4月から不定期に七ツ八重付近や大島を周遊しているが、民間との協力も行いながらPR活動を積極的にしていきたい。



かつての「麦藁帽子」が舏肥杉外装の「アブコー」として復活しました。



市民クラブ  
山本 定則 議員

**過疎法の追加指定について**

(問) 日南市全域が過疎地域に指定されたが、市長の率直な思いはどのようなのか。

(答) 過疎地域自立促進特別措置法の一部改正により、過疎地域の基準になっている、人口要件と財政力要件が、見直され一部指定から全域指定になった。本市の人口が著しく減少していることなどから、危機感をもって健全な市政運営に努め、厳しい状況を乗り越えなければいけないことを改めて認識した。人口流出を抑制する施策や、活力ある産業による雇用の創出などを引き続き取り組んでいく。過疎対策事業債については、有利な起債であることから、財政の健全化を図るうえでも有意義に活用していきたい。

**油津港改修による観光行政について**

(問) 大型クルーズ船の寄港に伴う観光行政について伺いたい。

(答) 油津港が整備され、13万トンクラスのクルーズ船が寄港することとなると、約4000人の方が訪れ

ることになり、観光宮崎の海の玄関として、本市の魅力が更に高まると考えている。

(問) 寄港による経済効果を、どの程度試算されているのか。

(答) 寄港1回あたりの効果は、およそ1700万円、本市への効果はおよそ1100万円程度になると試算している。

**生活環境について**

(問) ストーカーの被害が全国・本県でも増大しているが本市の状況はどうなのか。

(答) ストーカー事案に関する認知件数は、毎年増加しており、昨年県内で265件、日南警察署管内でも12件の相談があったと伺っている。

**土木行政について**

(問) 残土処理場の確保について、困難が伴うと考えるが、現在の状況はどうなのか。

(答) 近年、公共事業において、残土処理場の確保が、喫緊の課題であることは、十分認識して居りますが、地権者の同意はもろろんのこと、排水処理及び周辺住民の同意等の問題があり、困難な状況にある。

(問) 業者からの要望はないのか。

(答) 困難な状況を説明している。





社民クラブ  
林 一彦 議員

**廃プラ・リサイクル事業について**

**(問)** 本市でも平成29年度から容器包装リサイクル法により、廃プラスチックの分別の収集が実施される。廃プラ・リサイクルセンターの建設工事と旧清掃工場の解体工事の見通しはどうか。

**(答)** 来年度から旧清掃工場の解体工事、28年度にセンター建設を行い、29年度からセンターの供用開始を予定している。

**(問)** より複雑になるゴミの分別、廃プラの分別をどのように周知するのか。

**(答)** 容器包装プラスチックのリサイクル開始により、各家庭でゴミの分別項目が一つ増えることは、混乱を招く可能性がある。昨年度、本年度に行うモデル事業の結果を十分に検証しながら、他の自治体の取り組みを参考に市民に理解される周知方法を研究する。

**(問)** 昨年度、試行したモデル地区の廃プラ分別の状況はどうであったか。

**(答)** 約100世帯で構成される自治会を対象に3自治会の協力を得



来年度、解体される旧清掃工場

て、昨年10月から本年3月まで、モデル地区として実施した。その結果、1世帯に付き2週間に於いて1袋で平均重量640グラムの排出だった。当初は不適合品目の混入率が18%であったが、指導により、最終的には約10%になった。

**(問)** 学校教育でゴミ分別の学習を取組む考えはないか。

**(答)** 小学校3年生の社会科で、リサイクルやゴミの分別についての理解を深めるため黒潮環境センターの見学を行っている。今後は市教育委員会と担当課と連携しながら、ゴミ分別の周知徹底について効果的な学習を検討する。



公明党日南市議員  
黒部 俊泰 議員

**子ども権利条約からみた婚外子の差別問題について**

**(問)** 本条約は、世界で最も多くの国が締結する人権条約であり、子ども第一の原則を社会に根付かせるためである。昨年、最高裁は「親が結婚していないという選択の余地がない理由で、子どもに不利益を及ぼすことは許されない」との判決を下した。本市において、未婚・非婚の母子家庭に対して寡婦控除が適用されないのは、不公平と考える。保育料金などについて、みなし寡婦控除を適用するべきと考えるがどうか。

**(答)** 本条約は、今後の、児童福祉施策推進の基本になるものと考えており、自身のボランティア活動の経験から、本条約の理念の重要性を体感しており、市政を行う上でも生かしていきたい。現在、みなし寡婦世帯の子どもへの配慮、県内自治体の動きや実施時期など、研究を重ねており、引き続き検討する。

**防災について**

**(問)** 大堂津地区の旭町バス停周辺



津波避難ビルとして整備を要望されている大堂津公民館

は、津波避難が困難な住民が多く生活されており、老朽化した大堂津公民館を整備して、屋上を津波避難場所にしたいとの声があった。先ごろ、県内沿岸部は、南海トラフ地震特措法の津波避難対策特別強化地域に指定され、通常2分の1の補助率が3分の2にかさ上げされたが、補助対象に公民館や備蓄庫を備えた複合型の避難施設が入っていない。市長は、公民館なども補助の対象とするよう要望活動をしたのか。

**(答)** 宮崎県の危機管理統括官に対して2回要望した。また、市町村の連携協議会においても、直接、知事に対して宮崎市長とともに強く要望をしている。



公明党日南市議員  
前田 幸雄 議員

**四半的弓道場の施設整備について**

**(問)** 四半的弓道場の施設整備はできないか。

**(答)** 大会や練習の会場は、既存の体育施設や公民館等の活用をお願いしたい。

**(問)** 文化遺産として継承するための展示等の方策はできないか。

**(答)** 今後、研究していく。

**鯉放流の再開について**

**(問)** 現在、餌肥伝建地区内の鯉放流再開の見通しはどうか。

**(答)** 本年度内の無電柱化整備事業の終了後に、地元の管理団体と協議を行う予定としている。

**健康行政について**

**(問)** 胃ガンの原因といわれるピロリ菌、このピロリ菌の有無を調べる血液検査の導入はできないか。

**(答)** ピロリ菌と胃ガンの死亡率減少効果との実証が不十分と国が推奨していないので、踏み切れない。

**(問)** 仮に血液検査法を導入した場合どの位の費用になるのか。

**(答)** 1人6千円と仮定した場合、総額で約2500万円になる。

**(問)** 血液検査以外に5つの方法が



リハビリ用として、片足に少しの動きがあれば自力で漕げる車椅子

あるが、この中の1つの検査法の導入はできないのか。

**(答)** 国の動向や実施自治体の検証を踏まえ検討したい。

**(問)** 宮崎市では血液検査導入を実施されているが、これについてどう思われるか。

**(答)** 総合的に判断していきたい。

**福祉行政について**

**(問)** 足漕ぎ車椅子(脳卒中などで下肢麻痺になり、歩行がうまくできない方が足で漕ぐ車椅子)を病院や介護施設、障がい者施設、リハビリ施設などに情報提供はできないか。

**(答)** 専門機関では、適切な処置がされているので考えていない。



公明党日南市議員  
鈴木 教夫 議員

**市長の政治姿勢について**

**(問)** 総合計画に代わる「地域経営戦略(仮称、日南市重点戦略プラン)」としての市政運営の方針を定めていくとのことだが、現在の総合計画との相違点は何か。

**(答)** これまでのすべての分野について均等に取組む総合計画と違って、まちづくりのコンセプトに基づいて重点施策を盛り込む、いわゆる選択と集中を際立たせた計画である。また、変動する社会情勢に柔軟に対応するため、計画期間を5年間とし、目標値を設定し、実効性の高い計画にしたいと考えている。

**(問)** 北郷・南郷総合支所の人員がさらに削減された。市民への利便性に支障はないのか。

**(答)** 4月から組織機構の見直しにより、これまでの課の配置から支所機能の一元化を図り、総務市民係、福祉保健係、産業経済係を置き、職員が一体となって、市民の皆様身近な行政サービス業務を実施している。

**(問)** コンパクトシティの中核と

なる総合支所の役割は何か。

**(答)** 総合支所は、機能の効率化を図りながらも、より本庁各課との連携を密にしながら、地域づくりをサポートする役割を担うことになる。このため、必要な権限や組織の在り方についても今後、検討をしていく。

**地籍調査について**

**(問)** 現在、旧日南市の地籍調査の進捗状況はどうか。

**(答)** 平成26年3月末現在、調査面積206・22平方キロメートルに対して、調査完了面積は、60・86平方キロメートルで、進捗率は29・5%である。

**(問)** 平成26年度から固定資産税率は1・6%に一元化されたが、地籍未完了区域があるため、不均一課税の状況である。優先的に取り組むべき重要課題ではないのか。

**(答)** 地籍調査が一部しか完了していない場合、その課税時期は市の総合的な判断により決定される。地籍調査の済んでいる所と済んでいない所では、不公平感があることは否めない。そのため、今後の課税については登記の完了した調査区を3年ごとに課税していく。





日本共産党日南市議員 和足 恭輔 議員

**結婚歴のないひとり親への負担軽減策について**

**(問)** 寡婦控除の「みなし適用」を行い、非婚のひとり親世帯の保育料も軽減すべきと前議会で提案した。「研究する」との答弁だったが、不平等を正すため、直ちに実施すべきではないか。  
**(答)** 国の税制改正の動向を注視し、関係自治体の状況も参考にしながら、引き続き検討していく。

による住宅改修事業としては24年度が342件、25年度が373件となっている。  
**(問)** 障がい者改修住宅助成事業の対象にならない障がい者でも、生活実態を見れば、助成の対象にすべき人もいると思うが、どうか。  
**(答)** 県と市の事業なので対象者の枠は広げられない。  
**(問)** 市独自の制度をつくる考えはないか。  
**(答)** 今ある住宅改修のための制度等で対応したい。

**(問)** 国が税制改正するまで研究は続くということか。  
**(答)** そうではなく、平成26年度から延岡市が実施し、宮崎市も来年度から実施予定と聞いているので、それらの動向等をみながら検討していく。

**高齢者、障害者福祉について**

**(問)** 高齢者住宅改修助成事業は、今後、ニーズが高まるとも考えられるが、利用状況はどうか。  
**(答)** 平成24年度は1件の45万円、25年度は4件の148万6千円で、実施内容は段差解消や浴室の改造である。本年度は8件の相談を受けている。このほか、介護保険事業

等で行われた。埼玉県和光市では、介護状態から回復して卒業・自立した生活を送るための支援事業が行われている。本市では介護から卒業できる見込みのある人はどれ位いるか。  
**(答)** 要支援の内、更新の申請を行った結果、自立と判定された方は、昨年度で8人、また更新をされなかった方は102人であった。  
**(問)** 平成29年度から市の総合サービス事業に移される要支援の訪問介護、通所介護は、今後どうなるのか。  
**(答)** 現在策定中の高齢者福祉・介護保険計画の中で検討する。



改政クラブ 田中 重信 議員

**防災対策について**

**(問)** 地域防災対策の見直しの主なものは何か。  
**(答)** 1点目は地震災害と津波災害に分けて構成。2点目は南海トラフ地震防災対策推進計画で本市の具体的な想定被害を記載。3点目は、これまでなかった原子力災害対策を新たに追加したことだ。  
**(問)** 日南市防災マップでは大潮、高潮などの重複災害を想定しているのか。  
**(答)** 平均満潮位は計算したが、その他の重複災害については想定していない。

**活性化対策について**

**(問)** 高齢者の持つ知識・経験を資源としてとらえ、市の活性化に活用してはどうか。  
**(答)** シニア世代が、地域で活躍できる機会の提供が課題であると認識している。

**中部病院の経営改革について**

**(問)** 地域医療の分析はどうなっているのか。  
**(答)** 県では医療圏ごとの医療需要について、地域医療ビジョンを策



原子力災害対策を追加 日南まで直線距離で約100km

定し、日南・串間医療圏の必要病床数などを示す予定。  
**(問)** 現状分析の課題と対策について伺う。  
**(答)** 病院内のヒヤリングを行い、コンサルを活用した患者分析・財務状況分析を行っている。今後、経営健全化計画の中で具体的なアクションプランを策定し、改善策を検討する。  
**(問)** 本庁舎建設の動きはどうなっているのか。  
**(答)** 平成23年から耐震調査や改修・建て替えを検討してきたが、多大な費用を要するため、今後は市民参加の検討委員会を設置して慎重に検討する。



日本共産党日南市議員 井福 秀子 議員

**原発問題について**

**(問)** 原発を再稼働しようとする安倍政権に「待った」をかけた福井地裁の判決をどう思うか。  
**(答)** 今後、判決が国の原子力政策や電力会社の判断にどのような影響を及ぼすか、注視したい。

**(問)** 鹿児島県の川内原発は本市に一番近い。風向きによって事故の影響も出ると考えられる。その対策はどうするのか。  
**(答)** 市の地域防災計画に原子力災害対策を新たに追加した。防災行政無線で情報伝達を行うなど必要な避難対策を講じる。

**総合相談窓口について**

**(問)** 4月から設置された市民生活係は、表示や個室の相談場所がない。その問題点と改善策をどう考えているか。  
**(答)** わかりやすい表記、案内に努める。個室の設置は全庁的に検討する。  
**(問)** 来年4月に総合相談窓口の設置が義務化される。具体的に検討されているのか。  
**(答)** この相談窓口は、生活保護に

至る前の段階で、自立支援を目的にしており、外部団体に委託する方向で調整を進めている。  
**(問)** 市民の命と暮らしを守り、市民に感謝される市役所になるため、基本的な考え方を全職員に研修させる考えはないか。  
**(答)** 各種の研修を通じて職員の資質向上に努めていく。



市民生活係 入り口手前が相談スペース



改政クラブ 細田 勝 議員

**市長の政治姿勢について**

**(問)** 国は、2015年度から行政改革や経済活性化で実績を上げた自治体への地方交付税増額の制度を拡充させるようだが、市長の考えを伺いたい。  
**(答)** 新たな定員適正化計画を策定し、さらなる定員適正化を進めるとともに、活力ある産業・地域の創出を進め、地域経済の活性化を図っていく。

**観光行政について**

**(問)** 油津を県南地域観光のハブ(集約拠点)地点としての機能を持った観光拠点にできないか。  
**(答)** 油津地区は、堀川運河や赤レンガ館をはじめ、良港の油津港、広島東洋カープのキャンプ地であるとともに、飲食店や宿泊施設なども充実しており、ハブ的な機能を有する魅力的な地域であると認識している。  
**(問)** 老朽化している油津のチョロ船を造れるような、補助金制度はないか。  
**(答)** 国県の補助事業や宝くじ助成制度事業では該当しないと思わ



老朽化の為、車両通行止の花峯橋 (文化庁・登録有形文化財)

れるので、他の助成制度の活用ができないか、研究していく。  
**(問)** 公共施設の維持管理は、今後、重要課題であるが、施設寿命を見据えた公共施設等総合管理計画を策定されているのか。  
**(答)** 平成27年度から28年度の2ケ年で、策定する予定である。  
**(問)** 小中学校のつり天井対策はどうなっているのか。  
**(答)** 本年度夏休み期間中に、全てのつり天井の撤去を行なう。  
**(問)** インパル整備について。  
**(答)** 花峯橋の建て替えまでのR220号への迂回路整備はいつか。  
**(答)** 本年度、現道幅員内で防護柵及び舗装工事を行なう。





改政クラブ  
倉岡 郁夫 議員

**市長の人づくり政策について**

(問) 人づくりの上で最も大事なことも議会を、昨年、突然中止にされましたが、子どもたちに市政について関心を持ってもらい、自らに政治に関心を持たせるという意味で大事なことだと思いが、再開実施にあたって実施方法、内容等はその様に計画されているのか。

(答) 市内全中学校の代表生徒30名をこども議員として選出し、はじめに、議会の仕組みや日南市政について説明し、その後、こども議員でグループを作り、グループごとに市政全般に関する質問や意見を協議し、その協議した内容を一般質問というかたちで議場に発表し、それに、市長が一問一答方式で質問に対して答弁する内容を計画している。

(問) 各地区、地域連携組織も結成され、これからの地域活性化に向けた取り組みが始まると思うが、市内各地区で、壮年部を組織化し、リーダー育成や地域間交流を通して、指導者を作り出してほしいと思うが検討する考えはないか。

(答) 市内9地区の地域連携組織において、壮年部の組織を持っているのは北郷地区だけで、他の地区では、目的別の部編成で組織を構成しているため、壮年部のような年代別の組織はありません。しかしながら、壮年といわれる世代が、地域のリーダーとなり、地域間交流や地域の活性化を図るため、スポーツ大会や文化事業など、地域活動の中心になられることを期待している。

**ゴミ削減策について**

(問) マイバック運動の行政としての取り組みは、宮崎市周辺では、マイバック持参の買い物客に対し、価格の割引などをしてレジ袋削減を奨励されていますが、日南市内では、まだレジ袋削減の動きが見えていません。市内においても同様の取り組みはできないか。

(答) 本市では、毎年、商工会とタイアップして大型スーパーの入り口前や各種の祭り会場において、マイバックキャンペーンを実施し、マイバック持参の買い物客に対し、キャッシュバックやシール・スタンプ等の特典を付与し、また、チラシ・店内放送・レジでの呼びかけ等を通して、マイバック運動の推進を図ります。



改政クラブ  
濱中 武紀 議員

**市の人口減少対策について**

(問) 企業誘致や子育て支援等を含めた対策をどう考えるか。

(答) 市長就任以来「活力ある産業・地域の創出」に取り組んでおり、今後、(仮称)日南市重点戦略プランにおいて、人口減少に対する施策を重要施策と位置付け、若者の流出に歯止めをかける取り組みに力を注いでいく。

(問) テナントミックスやマーケティングなど先進的な取り組みだけでなく、従来型の1次産業の活性化策も必要であるが市長の考えは。

(答) 農協や漁協等、関係団体と連携を図り、6次産業化、農工商連携を進め、併せて、2次、3次産業の活性化を積極的に推進する。

**防災について**

(問) 各地域において夜間避難訓練を取り入れる考えはないか。

(答) 地区毎に地域防災組織の組織化を推進し、様々な場面を想定した積極的な避難訓練の実施をお願いしていく。

(問) 高齢者等の自立支援について、鶴戸地区の他に、高齢者等への支援策はあるか。



新生日南会  
谷口 慎一 議員

**観光振興について**

(問) 昨年度、ジャカラダに関する商品開発を手掛けられたが、その成果はどうか。

(答) 箱菓子2点、布織物2点、リキュール類2点、イメージキャラクター1点が完成した。

(問) 日南市の花木にジャカラダを制定したらどうか。

(答) 27年4月1日の制定を前提として手続きを進めていく。

**農業振興について**

(問) 農地中間管理機構事業とは、どんな内容か。

(答) 農地の集約化を進め、個人農家や農業法人へ、まとまりのある農地を貸し付けるものである。

**市の取り組みはどうか。**

(答) 今年度は水田を主体としたモデル地区での取り組みを行う。

(問) 南郷、細田など樹園地の多い地区での取り組みはできるのか。

(答) 樹園地の集積を含め、園地造成等関連事業で基盤整備を行いながら、担い手への利用集積を進めていく。



ジャカラダまつり  
オープニングセレモニーの様子

**施設の活用について**

(問) 榎原コミュニティ施設を合宿施設等に活用できないか。

(答) 築38年と、老朽化や耐震診断による補強工事を予定しており利用は難しい。

**地籍調査について**

(問) 調査後における固定資産税はどのような状況か。

(答) 1.2倍の4千万円の増となっている。

(問) 調査後、税への反映は3年ではなく、もっと早く出来ないか。

(答) 今後、検討していく。

**マーケティングについて**

(問) 今後の目標数はどうか。

(答) IT企業や企業家誘致を15件、雇用の創出が320人である。



新生日南会  
川越 昇 議員

**花に関するまちづくりについて**

(問) 日南市の花「ツワブキの花」について、今後の活用をどう考えているか。

(答) 東郷地域協議会によるツワブキの植栽や、コミュニティバスを「つわぶき号」と名付け、さらに国道220号沿道には、国や県において、ツワブキの植栽や看板の設置などを、今後も継続する。

(問) 生産量日本一の「スイートピー」のPRを今後どう進めていくのか。

(答) マスメディアを利用した全国への発信を含め、本市ホームページやフェイスブック等の活用及び市内外で行われるイベント等で積極的にトップセールスを行う。

(問) 花立公園さくらまつりについて、環境整備や事故対策はどうしているか。

(答) 環境整備は、年間を通した園内の草刈りをシルバー人材センターへ委託し、事故対策は、年次的に園内の市道について、側溝蓋を設置する工事を行い、道路幅員を確保し、事故防止に努める。

日南市で咲く主な花カレンダー

花の種類	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
スイートピー												
サクラ												
ジャカラダ												
ツワブキ												
その他(花)												

花に関するまちづくりについて  
再質問で使用したパネル

**市民の安心・安全について**

(問) 市内の小中高生に対して、自転車の安全教育はどうなっているか。

(答) 市内小中学校では、安全な自転車の乗り方や交通ルールの厳守など、日常の指導の徹底を図るとともに、定期的に交通安全教室を実施しているほか、特に自転車通学生には、登下校時の指導を含め、個別指導を実施している。

(問) 市内の民間企業に対する防災対策の連携や啓発はどうしているか。

(答) 災害時の応援協定を推進するとともに、防災訓練への参加や防災に関するアドバイスをを行う事により、更なる連携強化に努める。

の支援策はあるか。

(答) 市内の公共交通のあり方や、過疎事業の活用など、今後、研究したい。

**環境整備について**

(問) 旧潮小学校付近にある放置自動車の撤去はできないか。

(答) 国道の管理区域であるため、国交省等で準備を進めている。連携を図って早期撤去に努める。

(問) 風田・小目井間の水道事業の進捗状況、完成予定はいつか。

(答) 全体事業計画の15%となっており、完成予定は29年3月末を目標としている。

**未調査家屋について**

(問) 本調査の進捗状況と終了予定はいつか。

(答) 全地区での調査棟数は5021棟で、現在の調査済棟数は2015棟で、進捗率は約40%であり、事業終了は平成28年度を想定している。

(問) 終了した地区での調査対象家屋数及び課税対象家屋数、その課税額等はどのくらいか。

(答) 調査済家屋数が2015棟で、その内、課税家屋数が764棟で、課税割合は約38%、課税額は約149万円である。



番号	議案名	審議結果	
		委員会	本会議
議案第50号	財産の取得について	原案可決	原案可決
議案第51号	財産の取得について	原案可決	原案可決
議案第52号	日南市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
報告第11号	日南市土地開発公社の経営状況を説明する書類の提出について	—	終了
報告第12号	北郷町温泉協会の経営状況を説明する書類の提出について	—	終了
報告第13号	平成25年度日南市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	—	終了
報告第14号	平成25年度日南市公共下水道事業会計予算繰越計算書の報告について	—	終了
報告第15号	平成25年度日南市水道事業会計予算繰越計算書の報告について	—	終了
議案第53号	平成26年度日南市一般会計補正予算（第1号）	原案可決	原案可決
議案第54号	日南市防災公園条例	原案可決	原案可決
議案第55号	日南市有住宅条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第56号	日南市いじめ防止対策委員会条例	原案可決	原案可決
議案第57号	指定管理者制度への対応に伴う関係条例の整備に関する条例	原案可決	原案可決
議案第58号	日南市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第59号	日南市火災予防条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第60号	日南市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第61号	財産の減額譲渡について	原案可決	原案可決
議案第62号	財産の減額譲渡について	原案可決	原案可決
議案第63号	日南市山村定住住宅の設置、管理及び譲渡に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第64号	財産の取得について	原案可決	原案可決
議案第65号	日南市クリーンセンター基幹的設備改良工事の請負契約の締結について	原案可決	原案可決
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	—	原案同意
諮問第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	—	原案同意
諮問第3号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	—	原案同意
諮問第4号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	—	原案同意
請願第34号	手話言語法制定を求める意見書の提出を求める請願書	採 択	採 択
請願第35号	安倍政権の進める解釈改憲による集団的自衛権行使容認に反対する決議と意見書を求める請願	不採択	不採択
請願第36号	特定秘密保護法廃止を求める意見書提出の請願書	不採択	不採択
陳情第37号	日南市福祉バスの借り方に関する陳情書	継続審査	継続審査
陳情第38号	高齢者クラブの日南市福祉バス借用に関する陳情書	継続審査	継続審査
議員提出議案第36号	「手話言語法（仮称）」制定を求める意見書	—	原案可決



新生日南会  
安竹 博 議員

**環境対策について**

**(問)** ごみの減量をどう進めるか。  
**(答)** 減量化及びリサイクルの推進を図るため、串間市との広域的な取り組みにより、平成29年度からプラスチック製容器包装を収集対象にし、更に布類も対象品目を拡大していく事で検討している。

**(問)** 再資源化の推進をどう取り組むか。  
**(答)** 平成27年度から28年度にかけて、プラスチック資源化施設の整備を図り、29年度から供用開始する。

**(問)** 高齢者宅のごみ回収についての考え方はどうか。  
**(答)** ステーションの増設は、地理的条件や使用者の状況、自治会の聞き取りや状況調査を行い許可する。

**(問)** 生活困窮者支援をどう取り組むか。  
**(答)** 来々4月に生活困窮者自立支援法が施行される。事業内容は、必須事業と任意事業に分けられ、自立相談支援事業と住居確保給付

**(問)** 生活保護世帯の就労支援等の取り組み状況はどうか。  
**(答)** 嘱託職員1名を配置し就労を促している。保護世帯は497世帯で高齢者を除く数は275世帯である。就労可能と判断した保護者が含まれる世帯数及び人数は50世帯で53名であり、すべてに支援を行い、19世帯22名が就職し3世帯4名が保護廃止となっている。



廃プラ・リサイクル収集モデル地区における分別状況を確認するようす

**(答)** 防犯灯は、全体で5469基、防犯カメラは、消防本部、各出張所と中部病院に設置してある。

**(問)** 防犯灯、防犯カメラの設置状況はどうか。

**審議結果一覧**

※ 平成26年第2回臨時会及び第3回定例会の審議結果を掲載しております。



番号	議案名	審議結果	
		委員会	本会議
報告第4号	専決処分の報告について	—	終了
報告第5号	専決処分の報告について	—	終了
報告第6号	専決処分の報告について	—	終了
報告第7号	専決処分の報告について	—	終了
報告第8号	専決処分の承認を求めることについて	—	原案承認
報告第9号	専決処分の承認を求めることについて	—	原案承認
報告第10号	専決処分の報告について	—	終了
議案第47号	日南市固定資産評価員の選任について	—	原案同意
議案第48号	平成26年度日南市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決	原案可決
議案第49号	天福公園屋内多目的球技場新築主体工事の請負契約の締結について	原案可決	原案可決



# 議会日誌

(4月から6月・抜粋)

- 【4月】**  
 22日 「市民と語る日南市議会」代表者会議  
 24日 第89回九州市議会議長会 定期総会  
 (那覇市 25日まで)  
 28日 市政総合推進対策特別委員会、全員協議会、  
 「市民と語る日南市議会」班協議
- 【5月】**  
 14日 厚生委員会行政視察  
 (柏市、三浦市、熊谷市 16日まで)、  
 建設水道委員会行政視察  
 (湯沢市、沼津市 16日まで)  
 15日 宮崎県市議会議長会(西都市 16日まで)  
 20日 総務文教委員会行政視察  
 (大仙市、足利市 22日まで)、  
 産業経済委員会行政視察  
 (三条市、鶴岡市 22日まで)  
 22日 徳島県吉野川市議会が行政視察のため来訪  
 23日 議会運営委員会  
 26日 「市民と語る日南市議会」(鶴戸地区)  
 27日 「市民と語る日南市議会」(飢肥地区)  
 28日 第90回全国市議会議長会(東京都 29日まで)  
 「市民と語る日南市議会」(細田地区)  
 29日 「市民と語る日南市議会」(吾田地区)  
 30日 全員協議会  
 第2回臨時会  
 市政総合推進対策特別委員会  
 「市民と語る日南市議会」(北郷地区)  
 「市民と語る日南市議会」(南郷地区)
- 31日  
**【6月】**  
 2日 議会運営委員会  
 3日 三重県松阪市議会が行政視察のため来訪  
 8日 土砂災害及び水防訓練  
 9日 全員協議会、永年勤続議員表彰伝達式、  
 第3回定例会開会、  
 議会だより編集委員会、会派代表者会議  
 10日 本会議(質疑)、予算審査特別委員会  
 18日 本会議(一般質問)、議会運営委員会  
 19日 本会議(一般質問)  
 20日 本会議(採決 陳情取り下げの件、一般質問)  
 会派代表者会議  
 23日 本会議(一般質問、追加提案)  
 30日 議会運営委員会、予算審査特別委員会全体会議、  
 全員協議会、予算審査特別委員会分科会長会、  
 本会議(追加提案)、委員会審査、  
 本会議(採決)  
 第3回定例会閉会  
 市政総合推進対策特別委員会  
 議会だより編集委員会

## トピックス

### 永年勤続議員表彰伝達式が行われました

去る5月28日、第90回全国市議会議長会定期総会において、長年にわたり市政の発展に尽くされた功績により、井戸川議員(30年)、坂口議員(20年)、磯江議員(20年)、甲斐議員(10年)、鈴木議員(10年)の5名が永年勤続の表彰を受け、6月9日の本会議開会前に伝達式が行なわれました。



表彰者(左から鈴木議員、甲斐議員、井戸川議員、坂口議員、磯江議員)

### ■平成26年第4回(9月)定例会の予定■

- 9月8日 開会、本会議  
 9日 本会議(質疑)  
 18日 本会議(一般質問 18~19日、22日、24日)  
 24日 常任委員会審査(25~26日、29日)  
 10月1日 本会議(採決、決算総括)  
 2日 決算審査特別委員会審査(2~3日、6~7日)  
 9日 閉会

※日程はあくまで予定であり、議事の都合により変更になることがあります。

### ■ご意見をお待ちしております■

議会だよりに関するご意見・ご要望等がありましたら、下記までご連絡ください。

TEL 0987-31-1142 FAX0987-31-1778

E-mail gikai@city-nichinan.jp

## 編集後記

今号より、定例会において、慎重に審議した議案や、審議の内容、一般質問、議会独自の活動などを、市民の皆様ご理解して頂くよう、議会だよりを一新いたしました。議会だよりの本来の目的であります、市民の皆様によりわかりやすく親しまれる議会だよりを目指して、これからも、精進してまいりますのでよろしくお願い致します。

新年度がスタートし、4か月が過ぎました。私は「出会い」という言葉が大好きです。人の出会いには偶然はない。必然であると思います。ならば、この人は私にとってどんな意味があるのか、その都度考えて、新しい出会いが意味のあるものに感じる「心」を持って欲しいと思います。

これから暑い日が続きます。十分な睡眠をとり、朝起きたらコップ1杯の水を飲む習慣を付けましょう。心筋梗塞、脳梗塞は水分不足が原因と言われています。自分の体は自分で守ることに努力し、各種の検診は必ず受診しましょう。

記 倉岡郁夫

### 【議会だより編集委員会】

委員長 深川 保典  
 副委員長 林 一彦  
 委員 和足 恭輔  
 山田 一  
 谷口 慎二  
 倉岡 郁夫  
 黒部 俊泰